

2018年1月14日

区市アーチェリー協会(連盟)代表者 各位

東京都アーチェリー協会  
会長 保坂 三蔵  
(印章略)

### 公認アーチェリー指導員資格取得講習会開催に向けての調査

いつもお世話になります。

各区市協会(連盟)内での標記資格取得希望者の調査について、ご協力のほどお願いします。本調査の結果により、2018年度中の開催準備を整えることを検討したいと思っておりますので、可能な限り正確な人数把握をお願いします。

- 1 資格の名称 アーチェリー指導員(日本体育協会公認)  
\* 資格の詳細は、日体協 HP にてご確認ください。
- 2 受講条件 2018.4.1時点で18歳以上の全ア連登録者
- 3 カリキュラム 共通科目35時間(NHK学園通信教育)+専門科目40時間(都ア協主管)を受講し、考課試験を受験
- 4 主な費用 受講料(共通:19,800円+専門15,000程度)、登録料(15,000円\*4年間)  
※ 専門科目の受講料は、参加者数によって上下することがあります。
- 5 実施時期 共通:受講申し込みから3か月間の以内に受講修了のこと  
専門:11月下旬から1月中旬に実施予定
- 6 専門科目概要 集合研修(30時間・先例:6時間×5日間)
  - ・望ましい指導者像、一貫指導と普及活動、競技規則、スポーツ賠償等
  - ・救急救命講習、初心者指導法等
  - ・安全指導、弓具の選択、怪我の予防等自宅学習(10時間・作文作成)
  - ・アーチェリーの歴史、初心者・年齢別指導法、安全指導等に関して
- 7 その他
  - (1) 本調査は予備調査につき、実施が確定したものではありません。実施には、20人程度の応募が必要と考えています。
  - (2) 2018年度実施の場合、改めてご案内する通知でご応募をお願いします。

【重要】

  - (3) 現在、日体協内の指導者制度PTが制度設計の大幅改定の作業中です。これにより、現行制度の改定が決定すると、今より短時間での資格取得が可能になるとの情報があります(減時間数、改訂時期とも現時点では不明です)。2018年度実施の講習会は、現制度下での実施が決定していますが、仮に2019年度に制度改定が決まった場合、共通・専門講習のカリキュラム・時間数ともに大きく改定されます。勿論、現制度下での資格はそのまま引き継がれますので、今回の受講が無駄になることはありませんが、アーチェリー指導員制度を統括する全ア連普及部でも、日体協からの最新情報の入手に力を入れているところです。  
従いまして、その辺りを踏まえた上での、各位のご判断が必要であることを申し添えておきます。
- 8 本件問合せ先 副会長・近藤(小平市ア連) [gold10kin@jcom.home.ne.jp](mailto:gold10kin@jcom.home.ne.jp)

2018年 月 日

東京都アーチェリー協会会長 様

\_\_\_\_\_ 区市アーチェリー協会

公認アーチェリー指導員資格取得希望者について

標記の件について、下記のとおりにお返事します。

◎資格取得希望者

( ) 有

( ) 無

◎有の場合のみ

( )人程度

※ 希望者の有無にかかわらず、2月5日(月)までに、全協会(連盟)が回答してください。  
【2月5日正午必着のこと】

【別途調査事項】にもご協力ください

◎以前に資格を取得し、更新を失念し現在資格を失っている者の数

( )人

※ 再取得を希望する場合には、ご相談に応じます。ぜひ個別にご連絡ください。

◎本調査への回答者氏名等

氏名:

連絡先・メールアドレス:

以上